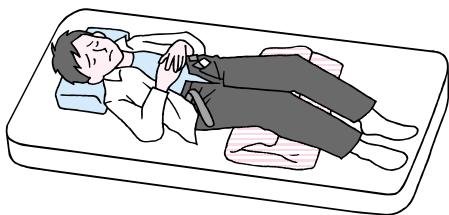


腹 痛

- ・七転八倒、冷汗、呼吸が荒い
→至急119番へ
- ・小さなうなり声、体を丸める、お腹に触らせない
→容態に応じて119番か直接医療機関へ
- ・時折痛がる、顔色もよく呼吸も正常
→様子を見て、治らなければ医療機関へ



①衣服やベルトをゆるめ、布団に横になるなど楽な姿勢に。

②ひざを曲げると痛みがやわらぐ場合も。
座布団などの上にひざを乗せるか、体を横向けにしてエビのようにひざを曲げる。

③吐き気を伴うときは、枕もとに洗面器などを用意。
吐いている最中は吐物で窒息しないよう体を横向けに。

④下痢を伴うときは、毛布、腹巻きなどで腹部を保温。

注意

突然に激しい腹痛がおこり、緊急の処置が必要な病気を総称して「急性腹症」といいます。

主なものに急性虫垂炎、消化管穿孔（孔があく）、胆のう炎、急性脾炎、腸閉塞（イレウス）などがあります。

医療機関への搬送後、即手術となることが多いので、応急手当では水分や常備薬をむやみにとらせないよう注意します。